

平成25年度第3回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタンツ協会

1. 開催日時 平成25年7月26日(金) 12時55分開会 13時50分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタンツ協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 服部剛明 藤山義修

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 近藤拓己 吉田英司

監 事 蓮池康彦

【欠席：副会長 森崎祐治 理事 松井藤雄 監事 鶴田忠男】

オブザーバー 上・下水道部会長 大野英也

事務局長 村松光康

理事9名中7名出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 部会等事業について

ア. 上・下水道部会

オブザーバーとして出席された大野部会長より、「8月30日(金)あざれあ
で開催予定の下水道技術講習会には3人の講師を予定しており、このうち、
早稲田大学の濱田教授については、国土交通省の「下水道地震・津波対策
技術検討委員会」委員長を務められ、又、元土木学会会長でもあった方であ
る。今回特別に來静をお願いした手前もあるので、ぜひ大勢の皆さんに出
席してもらいたい。又、講演料は5万円では少ないので、ぜひ10万円(+
交通費)でお願いしたい。」との説明がなされた。

協議した結果、講演料については申し出どおりとして、受講者については、
多数参加するよう役員が働きかけることとした。

イ. 農林・環境部会

「小水力発電の先進地視察」と「世界遺産富士山の構成資産巡り」を平成25年10月23日(水)に予定している。

貸切バスを利用し、静岡駅南口～富士駅南口～構成資産3ヵ所視察～山梨県都留市「家中川小水力発電所」をまわる予定で、今後細部を詰めて会員へ通知されるとの説明が、事務局よりなされた。

ウ. 都市(まち)づくり部会

11月6日(水)に「沼津駅周辺総合整備事業」の現地視察を計画しており、現在、部会で細部を詰めている状況である。

(2) 第9回技術研究発表会結果等について

出席者は過去最大の324名(申込者376名の86%)であり、経費も98万円余(第8回が96万円余)であった。

第10回の技術研究発表会は、平成26年6月27日(金)グランシップを予定している。

なお、技術研究部会から、次回の発表会内容について ①事例発表(従来通り) ②ポスターセッション(各会社から自慢の作品集をポスターとして展示、協会活動PRとして、現場見学会写真、橋梁講師派遣写真等の展示) ③研究論文の発表(学会への投稿論文、自主研究の論文)等についての提案がなされた。

これに対し、ポスターセッションについては考えても良いと思うが、余り専門的になりすぎると学会の発表会の様になり、参加者が減少するとの懸念が示された。

(3) 建設関連業4団体による静岡県交通基盤部長への要請文について

富士山の世界遺産登録を組み込んだ要請文(案)が了承され、8月8日(木)又は9日(金)に部長の都合を聞いて要望することになった。

(4) 全コン連の国土交通省への受注量調査結果報告等について

全コン連が平成25年7月11日、国土交通省の次の3名に対し、国からの受注量調査結果(会員6県分)の厳しい現状を報告すると共に、合わせて、引続いての理解と協力を要望した。

- 大臣官房技術審議官 深澤淳志
- 大臣官房技術調査課長 越智繁雄
- 大臣官房技術調査課建設技術調整官 森戸義貴

以上をもって第3回理事会を13時50分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成25年7月26日

議長・代表理事 齋 秀 ⑩

監事 蓮池康彦 ⑩